

## ■よくいただく質問③ 「発達障がい児の支援を！」

前回の当活動ニュース「ITAMI大好き！」(市内全戸配布した29号)で、「12月議会で“発達障がい児の支援充実”を訴えました！」と書いたところ、いつも以上に市民の方々から反響をいただきました。

ほとんどが、**発達障がい児の保護者の方から**。「こういうことに困っている」「もっとこうして欲しい」…どれも切実な訴えばかりで、強く胸が締め付けられました。**多くの方が困っておられること、支援が未だ十分ではないことを改めて認識した次第です。**

※発達障がい：心身に著しい障がいがあるわけではないが、学校生活や社会生活を営んでいく上で困難を生じるもの。LD(学習障害)・ADHD(注意欠陥多動性障害)・高機能自閉症など。脳機能の特徴に起因しており、適切な療育や支援でよりよく生活できるとされる。

実際にいただいたご意見をいくつかピックアップしますと…

- 発達障がいにもケアマネージャー的な仕組みを** → 成程と思うも、まだ未整備なのが現状。ケアプランの設計的なことは、市でも専門機関(通称たんぽぽ)で実施中。ケアマネ制度は未整備だが、準ずる内容は各所で実施中ゆえ、気軽に相談いただくとともに、ご活用いただければ嬉しい限り。
- 学校と保護者の間に立つ第三者機関を** → 現状は、教育委員会・総合教育センター・たんぽぽ(前述)などをご活用いただきたい。ただしこれは発達障がいに限らない課題ゆえ、継続して検討したい。
- 教職員に発達障がいの研修を** → “先生方に発達障がいについて、いっそうの知識と指導力を持ってほしい”との意見多し。聞けば研修は実施中とのことだが、新任研修であったり希望者対象の研修であったりが多いとか。私も充実を希望するところ。先生方、どうぞ宜しくお願いいたします。
- 保護者同士が語り合える場が欲しい** → 確かに“発達障がい児の保護者サークル”などは少数。でも存在しています。とても頑張っておられる団体さんばかり。ご相談があれば紹介させていただきます。

他にもいろいろ提案をいただきました。一方で、とにかく思い詰めておられる方もいらっやっして、私も胸が苦しかったです。**発達障がいの支援充実、力を入れていきたい。心から思います。**

## ■市民の声が最も大切

いただいたご要望すべてに、イエスとお答えできるわけではありません。時には、役に立たない回答・意に沿わない回答をお返しすることもあるかもしれません。

しかし、**実際に生活している市民のみなさんのお声**が、**最も大切であり最も基本**です。今後いっそう、**多くの貴重なお声を伺い、市政に反映し、より住みやすい伊丹・住んでよかった伊丹**にしていきたいと思います。

## あとかき

今回は、いただいたご要望をご紹介してみました。本当はもっといろいろ掲載するつもりが、スペースの関係で結局3点だけ…勿論これだけでなく、もっと多種多様にわたっております。またいつか第2弾をさせていただこうと思います。寒い日々ですがご自愛を！(佐和子記)



### ～情報はここから～

- ★ホームページ <http://sawako-aizaki.com>
- ★ブログ <http://yaplog.jp/sawako-aizaki/> **毎日更新中!**
- ★ホームページ(携帯版) 右記のQRコードから
- ★ツイッター <http://twitter.com/#!/aizakisawako>
- ★活動ニュース バックナンバーは上記HPに。郵送希望はご連絡を
- ★フェイスブック ★ミクシィ



相崎佐和子

検索

### ～出前トーク～

皆様のお声を伺ったり、意見交換をしたりする「出前トーク」を実施中です。「2～3人のお喋り」「ミニ集会」など、テーマや形式は問いません。いつでもどこでも参ります。お気軽に下記までご連絡を！

### 相崎佐和子 プロフィール

- 1973年生 ●親和女子高校 ●奈良教育大学 ● // 大学院(政治学)
- フリーアナウンサー ●地元ケーブルテレビ(現:ペイコム)アナウンサー
- 第12代兵庫県広報専門員 ●伊丹市公民館事業推進委員会事務局長
- 伊丹市議会議員(現在2期目) ○家族: 夫・長女(小1)・次女(3歳)

発行元: 相崎佐和子  
連絡先: 〒664-8503伊丹市千僧1-1  
伊丹市議会内  
電話: (090) 8528-3870  
メール: sawako-aizaki@hcc6.bai.ne.jp